

第 2 回（仮称）碩田中学校区適正配置地域協議会

資 料 集

大分市立小中学校適正配置基本計画 P 2・3	1
平成 23 年 第 7 回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会提案資料	3
平成 24 年 第 2 回（仮称）碩田中学校区適正配置地域協議会資料	9

第2章 本市の現状と課題

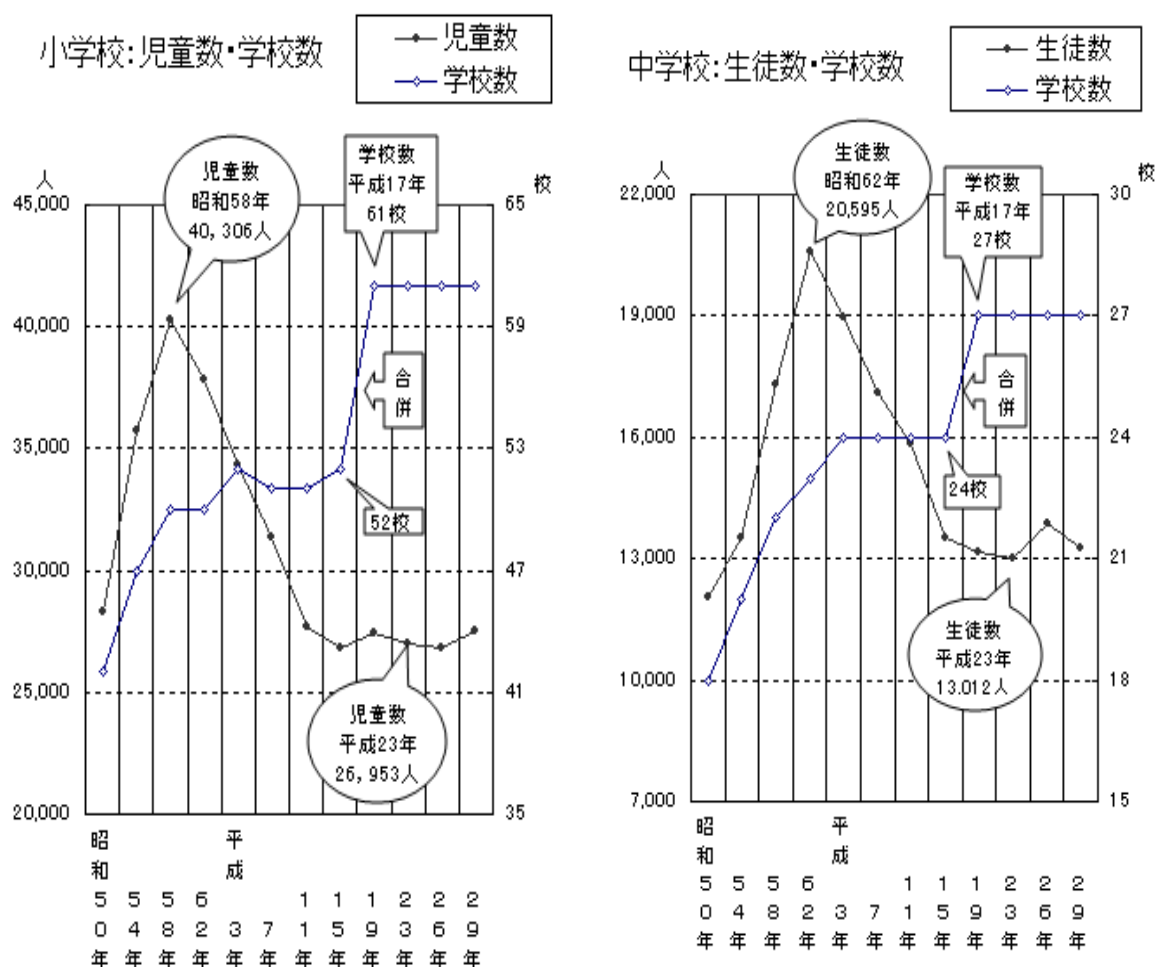
1 児童生徒数と学校数の推移

本市の小学校の児童数は、昭和58年の40,306人をピークに減少を続け、平成23年にはピーク時の約67%に当たる26,953人となっています。

また、中学校の生徒数については、昭和62年の20,595人をピークに減少を続け、平成23年にはピーク時の約63%に当たる13,012人となっています。

なお、児童生徒数のピーク時から現在に至るまでの間、市町合併や大規模校の分離新設等により、小学校の数は50校から61校に、中学校は23校から27校にそれぞれ増加しています。

(平成23年5月1日現在)



*平成17年1月1日市町合併

さらに、過去に大型団地として開発され、児童生徒数が急増したものの、高齢化が進んだ地域や周辺地域などでは、小規模化した学校が増加する一方、大規模な宅地開発や土地区画整理事業などにより住宅地としての土地利用が進んでいる一部地域などでは、児童生徒数が急激に増加し、大規模化している学校も見られる状況です。

○ 小学校：児童ピークの昭和 58 年度と平成 23 年度の比較

	11 学級以下の学校	12～24 学級の学校	25 学級以上の学校
S58 年度(50 校)	5 校 (10%)	26 校 (52%)	19 校 (38%)
H23 年度(61 校)	19 校 (31%)	32 校 (53%)	10 校 (16%)

○ 中学校：生徒ピークの昭和 62 年度と平成 23 年度の比較

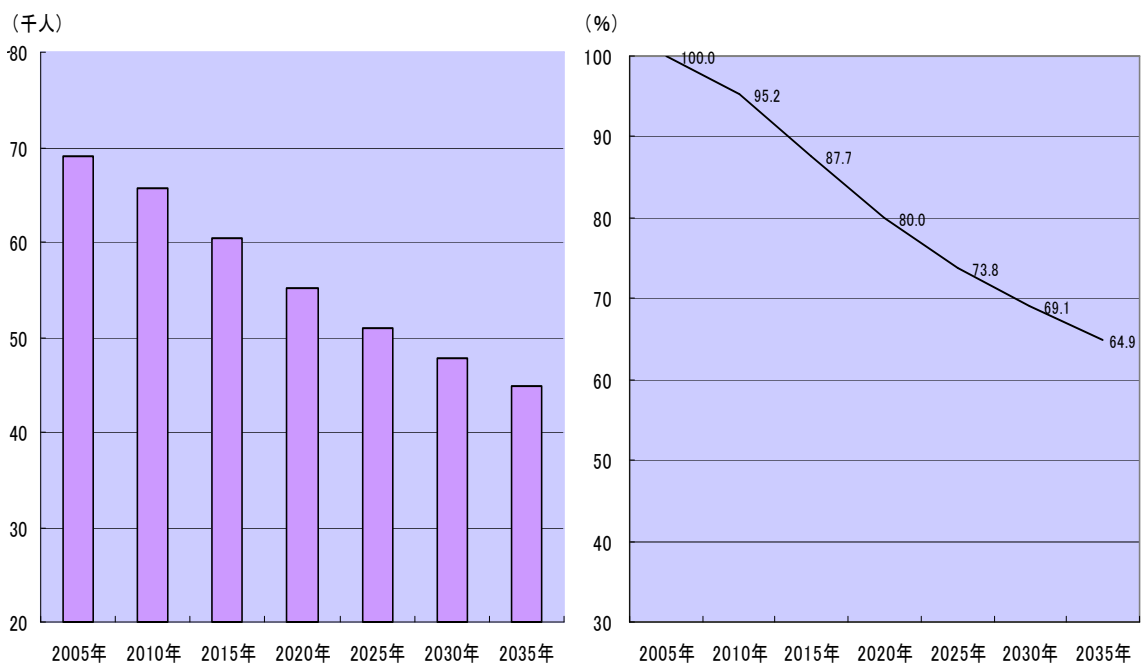
	11 学級以下の学校	12～24 学級の学校	25 学級以上の学校
S62 年度(23 校)	5 校 (22%)	8 校 (35%)	10 校 (43%)
H23 年度(27 校)	9 校 (33%)	15 校 (56%)	3 校 (11%)

また、国の人口問題に関する調査研究機関においては、2005 年の国勢調査結果をもとに、大分市の 0 歳から 14 歳までの年少人口について、2005 年を 100 とした場合、2035 年には 64.9 まで減少すると見込んでいます。このような中、集団の機能を生かした教育活動を日常的に実践できる規模の学校を適正に配置することは、本市の学校教育にとって重要な課題です。

○ 大分市 年少人口(0-14 歳) 及び指数 (指数は 2005 年=100 とした場合)

	2005 年	2010 年	2015 年	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年
年少人口(人)	69,037	65,699	60,520	55,249	50,960	47,720	44,812
年少人口の指数	100.0	95.2	87.7	80.0	73.8	69.1	64.9

* 「日本の市区町村別将来推計人口」国立社会保障・人口問題研究所資料より



<平成 23 年 4 月 19 日 第 7 回大分市立小中学校適正配置計画検討委員会提案資料>

資料の数値：平成 22 年 5 月 1 日調査を基準に作成（学級数は通常の学級数のみ掲載）

1 碩田中学校区の具体的状況について

(1) 校区の概要

碩田中学校区は、小学校 3 校（荷揚町小、中島小、住吉小）から形成されている。大分市の中心部から北側に広がる地域であり、官公街、繁華街、工場群などを含んだ地域となっている。

また、各小学校区が隣接しており、半径 2 km 圏内にほぼ碩田中学校区が含まれる状況にある。

荷揚町小の本校舎、住吉小の南校舎が建築年数 50 年を経過しており、住吉小は小規模校の学校でもあるため、適正配置の検討を行う。

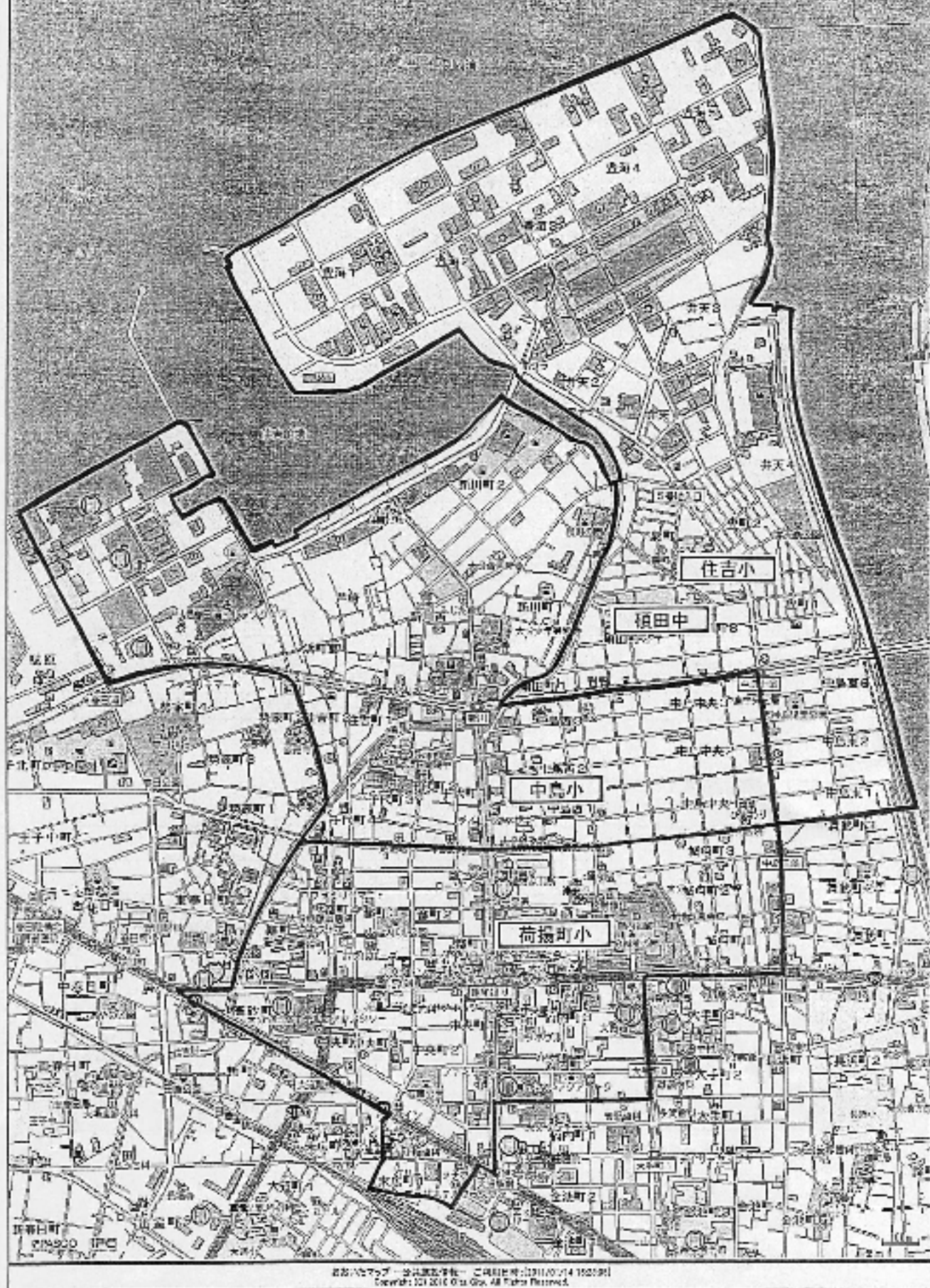
(2) 現状

学校名		荷揚町小		中島小		住吉小		碩田中	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数
学 年	1 年	39	1	54	2	30	1	126	5
	2 年	45	2	52	2	32	1	109	3
	3 年	31	1	60	2	36	1	79	2
	4 年	27	1	52	2	28	1		
	5 年	25	1	48	2	38	1		
	6 年	45	2	52	2	31	1		
	計	212	8	318	12	195	6	314	10
教員数		13		20		11		27	
学校施設	校地面積	7,375 m ²		11,862 m ²		15,386 m ²		21,913 m ²	
	普通教室	20		25		18		31	
	プール	○		○		○		○	
設置年		明治 5 年		大正 13 年		昭和 32 年		昭和 22 年	
最長通学距離 (k m)		高砂町		浜町北		豊海 5 丁目		高砂町	
		1.1		1.3		1.6		2.1	
校舎建築年数		本校舎：54 年		西校舎：44 年		南校舎：53 年		南校舎：38 年	
		—		東校舎：33 年		北校舎：40 年		中校舎：37 年	
		—		—		—		北校舎：24 年	

(3) 児童生徒数、学級数の将来推計

学校名		22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
荷揚町小	児童数	212	220	240	260	281	293	322
	学級数	8	8	9	10	11	11	13
中島小	児童数	318	318	331	333	343	345	365
	学級数	12	12	12	12	13	13	13
住吉小	児童数	195	196	192	205	209	209	217
	学級数	6	6	6	7	8	8	7
碩田中	生徒数	314	363	365	349	348	366	382
	学級数	10	12	12	11	11	12	13

(4) 学区の状況



(5) 関連する資料

碩田中学校区は、後に掲載している地図のように中学校を中心とした半径2km圏内にほぼ3小学校の校区が含まれる。

○薄黒く塗られた部分が、2kmを超える地域

○2kmを超える小学校別の地域名

■荷揚町小学校区

- ・高砂町
- ・末広町1丁目
- ・中央町1～4丁目の一部

■中島小学校区

- ・浜町北の一部

■住吉小学校区

- ・豊海5丁目の一部

(6) 考えられる方策(案)

A案：3小学校を統合し、中学校との小中一貫教育の充実を図る。

メリット	デメリット
3校の校舎建築年数の課題を解消できる	通学距離が遠くなる
通学区の再編をしなくてよい	児童数が増加した場合の対応が厳しい
1小・1中となり連携が図り易い	広い校舎敷地が必要になる

▲児童推計では、標準規模校から大規模校になる可能性がある

B案：2小学校を統合し、2小学校1中学校とし、小中一貫教育の推進を図る。

メリット	デメリット
通学距離の影響が少ない	新校舎を2校建築することになる
児童数が増加した場合に対応できる	2小・1中となり連携に工夫が必要になる

(7) 方策に関連する資料

A案：3小学校を統合した場合

学校名		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
荷揚町小	児童数	212	220	240	260	281	293	322
	学級数	8	8	9	10	11	11	13
中島小	児童数	318	318	331	333	343	345	365
	学級数	12	12	12	12	13	13	13
住吉小	児童数	195	196	192	205	209	209	217
	学級数	6	6	6	7	8	8	7
統合	児童数	725	734	763	798	833	847	904
	学級数	24	24	25	26	27	27	27

○ 3 小学校の就学予定児童数

学 校 名		23 年度 (5 歳)	24 年度 (4 歳)	25 年度 (3 歳)	26 年度 (2 歳)	27 年度 (1 歳)	28 年度 (0 歳)
荷揚町小	児童数	53	45	47	52	57	68
	学級数	2	2	2	2	2	3
中島小	児童数	51	58	52	68	52	72
	学級数	2	2	2	3	2	3
住吉小	児童数	32	34	41	40	32	38
	学級数	1	1	2	2	1	1

< 参考 >

○児童生徒数、学級数の将来推計の比較

平成 17 年度当時の 22 年度推計 (通常の学級のみ)

学 校 名		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
荷揚町小	児童数	44	46	44	44	38	46	262
	学級数	2	2	2	2	1	2	11
中島小	児童数	48	49	56	55	50	52	310
	学級数	2	2	2	2	2	2	12
住吉小	児童数	47	37	36	34	40	26	220
	学級数	2	1	1	1	1	1	7

平成 22 年度実績 (通常の学級のみ)

学 校 名		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
荷揚町小	児童数	39	45	31	27	25	45	212
	学級数	1	2	1	1	1	2	8
中島小	児童数	52	50	58	50	45	51	306
	学級数	2	2	2	2	2	2	12
住吉小	児童数	30	32	36	28	38	31	195
	学級数	1	1	1	1	1	1	6

B案：荷揚町小と中島小を統合した場合

学 校 名		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
荷揚町小	児童数	212	220	240	260	281	293	322
	学級数	8	8	9	10	11	11	13
中島小	児童数	318	318	331	333	343	345	365
	学級数	12	12	12	12	13	13	13
統 合	児童数	530	538	571	593	624	638	687
	学級数	18	18	19	20	20	20	21

住吉小	児童数	195	196	192	205	209	209	217
	学級数	6	6	6	7	8	8	7

B案：中島小と住吉小を統合した場合

学 校 名		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中島小	児童数	318	318	331	333	343	345	365
	学級数	12	12	12	12	13	13	13
住吉小	児童数	195	196	192	205	209	209	217
	学級数	6	6	6	7	8	8	7
統 合	児童数	513	514	523	538	552	554	582
	学級数	17	17	18	20	20	19	19

荷揚町小	児童数	212	220	240	260	281	293	322
	学級数	8	8	9	10	11	11	13



＜平成24年10月23日 第2回（仮称）碩田中学校区適正配置地域協議会資料＞

資料の数値：平成24年5月1日調査を基準に作成（学級数は通常の学級数のみ掲載）

1 碩田中学校区の具体的状況について

(1) 校区の概要 （省略）

(2) 現状

学校名		荷揚町小		中島小		住吉小		碩田中	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数
学 年	1年	31	1	52	2	31	1	116	4
	2年	35	1	43	2	30	1	127	4
	3年	39	1	53	2	32	1	124	3
	4年	43	2	45	2	34	1		
	5年	28	1	58	2	34	1		
	6年	33	1	48	2	33	1		
	計	209	7	299	12	194	6	367	11
教員数		14		26		13		32	
学校 施設	校地面積	7,375 m ²		11,862 m ²		15,386 m ²		21,913 m ²	
	普通教室	20		25		18		31	
	プール	○		○		○		○	
設置年		明治5年		大正13年		昭和32年		昭和22年	
最長通学距離 (km)		高砂町		浜町北		豊海5丁目		高砂町	
		1.1		1.7		1.3		2.1	
校舎建築年数		本校舎：56年		西校舎：46年		南校舎：55年		南校舎：40年	
		—		東校舎：35年		北校舎：42年		中校舎：39年	
		—		—		—		北校舎：26年	

(3) 児童生徒数、学級数の将来推計

学校名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
荷揚町小	児童数	209	217	230	227	252	275	290
	学級数	7	8	9	9	11	11	11
中島小	児童数	299	300	310	316	334	348	349
	学級数	12	12	13	13	13	13	12
住吉小	児童数	194	204	213	215	223	238	258
	学級数	6	7	8	9	9	10	10
碩田中	生徒数	367	361	355	361	371	359	351
	学級数	11	11	10	11	12	12	11

(4) 学校区の状況 （省略）

(5) 関連する資料 （省略）

(6) 考えられる方策(案) (省略)

(7) 方策に関連する資料

A案：3小学校を統合した場合

学校名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
荷揚町小	児童数	209	217	230	227	252	275	290
	学級数	7	8	9	9	11	11	11
中島小	児童数	299	300	310	316	334	348	349
	学級数	12	12	13	13	13	13	12
住吉小	児童数	194	204	213	215	223	238	258
	学級数	6	7	8	9	9	10	10
統合	児童数	702	721	753	758	809	861	897
	学級数	21	22	24	25	25	27	28

○3小学校の就学予定児童数

学校名		24年度 (5歳)	25年度 (4歳)	26年度 (3歳)	27年度 (2歳)	28年度 (1歳)	29年度 (0歳)
荷揚町小	児童数	41	41	40	64	58	46
	学級数	2	2	1	2	2	2
中島小	児童数	47	67	49	69	56	53
	学級数	2	2	2	2	2	2
住吉小	児童数	43	43	36	40	45	51
	学級数	2	2	1	1	2	2

< 参考 >

○児童生徒数、学級数の将来推計の比較

平成19年度当時の24年度推計 (通常の学級のみ)

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
荷揚町小	児童数	49	52	45	54	44	32	276
	学級数	2	2	2	2	2	1	11
中島小	児童数	60	49	51	52	59	49	320
	学級数	2	2	2	2	2	2	12
住吉小	児童数	33	25	38	41	33	25	195
	学級数	1	1	1	2	1	1	7

平成24年度実績 (通常の学級のみ)

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
荷揚町小	児童数	31	35	39	43	28	33	209
	学級数	1	1	1	2	1	1	7
中島小	児童数	52	43	53	45	58	48	299
	学級数	2	2	2	2	2	2	12
住吉小	児童数	31	30	32	34	34	33	194
	学級数	1	1	1	1	1	1	6

B案：荷揚町小と中島小を統合した場合

学 校 名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
荷揚町小	児童数	209	217	230	227	252	275	290
	学級数	7	8	9	9	11	11	11
中島小	児童数	299	300	310	316	334	348	349
	学級数	12	12	13	13	13	13	12
統合	児童数	508	517	540	543	586	623	639
	学級数	17	17	18	18	19	21	21

住吉小	児童数	194	204	213	215	223	238	258
	学級数	6	7	8	9	9	10	10

B案：中島小と住吉小を統合した場合

学 校 名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
中島小	児童数	299	300	310	316	334	348	349
	学級数	12	12	13	13	13	13	12
住吉小	児童数	194	204	213	215	223	238	258
	学級数	6	7	8	9	9	10	10
統合	児童数	493	504	523	531	557	586	607
	学級数	16	16	17	18	18	20	20

荷揚町小	児童数	209	217	230	227	252	275	290
	学級数	7	8	9	9	11	11	11